

# 再び取り組みます 解雇させない緊急署名活動 どうぞ力をお貸してください

昨年は署名活動を初め都庁行動・学校訪問・ワンデー・アクション・意見広告等々多岐にわたる行動に温かい支援をいただきありがとうございました。御蔭様で不当な6ヶ月停職をも有意義に乗り越え河原井さん・根津さんは10月よりそれぞれの職場に復帰しました。そして卒業式はもうすぐやってきます。今年新たに加わった「分限指針」攻撃の中、河原井さん根津さんへの停職・懲戒免職・分限免職の更なる危機が懸念されます。攻撃を再び乗り越えるために3度目の署名活動に取り組みます。どうぞ周りの方々や各団体にも広げていただけたら幸いです。よろしく願いいたします。

署名集約先 多摩島しょ地区教職員組合(多摩教組)  
〒186-0001国立市北1-1-6コーポ 翠 1階西  
TEL 042-571-2921 FAX 042-574-3093  
署名〆切 第一次 08年12月 末日  
第二次 09年 2月 末日

\* 署名の宛名は複数ですが今回はコピーはいりません

命令と処分は  
良心の自由をつぶします。  
命令と処分は  
考える力と希望を奪います。  
命令と処分は  
くらしを根こそぎ壊します。



## 逆らうな 従え従え「分限指針」のお通りだ

私達は「お国のために命を投げ出してもかまわない」と信じ込ませる流れを年々強く感じています。この流れに「ノー」を言わせないために国や都教委は次から次へと法律を変え、通達を出し命令を多発させています。根津さんが1年ごとに職場をたらい回しにされているのもこの故です。そして今年7月には恣意的に免職(解雇)に出来る「分限指針」というすごい物を出してきました。其処には上からの指示に疑いもなく従い、更に留まることなくスピーディーにこなしていく者(⇒物)を良質と評価し、それ以外の差し障り事を抱えている「もの」は不良品として修理か廃棄にという恐ろしい空気が流れています。早速「分限指針」をちらつかせ「脅かし退職」をにおわせる管理職が出てきています。

## つなげよう! 「ノー」と表現していく様々な力を

庶民の生活からも史実からもかけ離れた思考を平然と繰り広げて恥じない政治家達の辞任劇。低賃金や過重労働に苦しむ若者達や年金収入だけでは生活出来ない高齢者世帯の増加。競争に勝つためには人の命も暮らしも踏みにじって行く弱肉強食の社会。世界でも新自由主義施策のほころびがあちこちに。こんな毎日をテレビのニュースが流し続ける。見るたびに

「上からの指示にただ従うことはとても危険だ」とだれもが感じます。だからこそ

「自分で考える力を育てよう」、「おかしい命令にはノーと言ってよい」と子ども達に呼びかけ、自らも「君が代強制は教育ではない」と不起立を続ける河原井さん根津さんらの姿勢にたくさんの人達が共感を寄せ共に立ち上がったのだと思います。全国各地で取り組まれる行動は子どもたちの未来に生きる希望を繋げます。私達は昨年にも増してたくさんの署名が届くことを願っております。どうかよろしく願いいたします。

「どんな処分も許さない」「解雇させない」ために!